

## コース 2 かまくらだけ みはるたきざくら 鎌倉岳と三春の滝桜

リーダー CL K/T SL M/K

実施日 平成30年 4月 16日(月) 天候 晴れ

参加者 23 (キャンセル 1) (男性 5 女性 18)

グレード B

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前	—	5:45	磐梯山 SA15 分休、般引三春 IC から R288 へ
鰯(かじか)バス停前	8:30	8:45	緩い登り、笹枝など少し出ているが標識は有り
石切場跡	9:30	9:40	広場で一息入れて杖を仕舞い、ここから急登
稜線・小塚コース合流		10:10	片側切れ落ちた稜線を木やロープで支え慎重に
鎌倉岳山頂	10:25	11:35	大岩と若干の平地、石祠の山頂は 360° 大眺望
石切場への分岐		11:45	分岐まで滑りやすい道や急階の下り上りで慎重
小塚コース登山口	12:30	12:45	登りのコースとは真逆の石一つないふかふか道
三春滝桜 P と滝桜	13:40	15:15	観桜料は本日より無料、滝桜は枝一杯の桜芯
秋葉区役所前		17:50	郡山東 IC より上り、磐梯山 SA15 分休

### 山行等概要(幹事のコメント)

- この山は、東北南部の全体になだらかな山容の阿武隈山地にあって、ひときわピラミダルな岩峰で、一見登るのに腰が引ける感がある。しかし、実際登ってみると中間の石切場上の急登は足掛かり、手掛かり、ロープなどあって、この日の皆さんはむしろ変化ある登路を適度に楽しみ、スムーズにクリアでき、余分をみたコースタイムも大幅に短縮した。
- 稜線の取り付けから山頂までの滑りやすい急坂や急階段も、ロープや木の枝などを使いながら無難に通過し、一転帰路の落ち葉ふかふか道も気持ちよいものとなった。
- 山頂は 360° の大眺望だが、特に南から西、北西にかけて 300 名山の大滝根山をはじめつつじの高柴山、更に遙かむこうに残雪の磐梯山、安達太良連峰、西吾妻連峰が望まれ、その先雲の中に蔵王連峰が連なっていると思われた。



1班の皆さん



2班の皆さん

天日鷲神社の石祠のある鎌倉岳山頂。大滝根山や安達太良山など 360° の大展望

- 田村市から三春町への移動、約 1 時間、道々に点在や立ち並ぶ桜は満開状態で期待が大きく膨らんだが、肝心の滝桜に来たら「本日より無料」のお知らせ、がっかりするやら喜ぶやらだ。しかし、その滝桜は花を落としたりばかりの桜蕊（しべ）と出たばかりの赤色の幼葉で、花が咲き残ったような感。
- 月曜日なのに大勢の人や出店の賑わい、私たちの中で初めての人が 23 人中 11 人とのことで、23 人それぞれに楽しんだと思われる。帰着は約 1 時間早くなった。

## 鎌倉岳と三春の滝桜

(840) S/S

当日の 1 週間前から天気予報が気になっていたが、前日にはお天気マークになり、うれしい！

ところが県境を越えてもイマイチ、窓には雨雲、磐梯山も隠れて心配が募ります。しかしどんどん進んでトンネルを抜けると、まぶしさと青空に一安心。少年自然の家近くの鰻（かじか）コースに行く。下草刈りでもしたかのような藪のないきれいな雑木林、人工的に作られた階段もなく気持ちよく進みます。

石切場跡で休息。ロープの見える露岩を見上げ、注意事項を聞き、ストックを仕舞い短い足との戦いの岩場続き、大変な難所でした。しかし、滑ることなく無事終え、やがて頂上まで 300m の標識が出現、まるで語りかけてるように立っています。

稜線を行くと丸太での階段が見えてきました。リーダーさんが、丸太を踏まずに土を踏んでとの事。間隔が狭くて危ない。カニ歩きで進むと 360 度の大パノラマ。フウと笑顔がこぼれ、予定より早く到着。三角点のすぐ上に平たい大きな岩に方位盤。西方に雪の山々、東方 30 km 先には太平洋、遠いところに来たんだね。

予定より早めのランチ終了後、下りは小塚コース。単調なフカフカ道が続き、里に出ると



滝桜と菜の花のコラボレーションに勢揃い 3、4 班の皆さん



石切場跡平地、ここから上が巨石の重なる急登

黄色タグ付きの牛さん達が出迎えてくれました。その後、三春の滝桜です。満開の時期を設定されているのに、今年は全国的に早い。

初めての方が 11 人もいて、私ばかりじゃなかった。1000 年というとても長い年月をよく耐えてきたことを幹が物語っています。根回り 11.3m、スゴイ！ここでは十分な時間が過ごせてよかったです。リーダーさんをはじめ、皆さんありがとうございました。



天日鷲神社の石祠のある鎌倉岳山頂での2班の皆さん。  
大滝根山や安達太良山など 360° の大展望



三春の滝桜全景。花が散った後の桜。芯と葉の芽出でて、全体が赤味を帯びていた。



滝桜の靈気を身一杯に受ける4班の皆さん